

【お知らせ】

R20TS0299JJ0100

Rev.1.00

2018.04.16 号

次世代の G4MH コアを搭載した RH850 マイコン用 ルネサス製オンチップデバッグエミュレータ

概要

次世代 G4MH コア搭載 RH850 マイコン（2018 年 3 月 27 日ニュースリリース）用のルネサス製オンチップデバッグエミュレータについてご連絡します。

1. 次世代 G4MH コア搭載 RH850 マイコン用オンチップデバッグエミュレータ

次世代 G4MH コア搭載 RH850 マイコン（RH850/E2M グループなど）用のルネサス製オンチップデバッグエミュレータは E2 エミュレータです。E1 エミュレータはご利用できません。

E2 エミュレータの詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2>



2. RH850 ファミリで E2 エミュレータを使用するメリット

- RH850 マイコンの既存コアである G3M, G3K, G3MH, G3KH に加えて、次世代コアの G4MH に対応
- E1 エミュレータ比最大 2 倍の高速ダウンロード
- 開発時間削減に貢献する拡張機能に順次対応
 - ✓ CAN 通信時間計測ソリューション

CAN 通信において重要な応答時間の測定を簡単に行うことが可能です。また、応答時間が設計値を超えた場合にプログラム実行を停止する設定ができますので、停止後にトレースデータや CAN 通信の履歴の確認を行うことにより、原因の早期究明に貢献します。

今後もさらなるデバッグ作業の効率向上を目的とした拡張機能に対応予定です。

- ソフトウェア・トレース命令を E2 エミュレータ内のメモリに取得
内蔵トレースメモリを実装していない RH850 マイコンでもソフトウェア・トレース命令を E2 エミュレータ内のメモリに取得が可能です。これにより、原因の早期究明に貢献します。
- 外部トリガ入出力機能
E2 エミュレータでは外部トリガとして入出力チャンネルを各 2 本用意しています。外部トリガからの入力信号の検出によりプログラムをブレークさせることができ、プログラム実行でのイベント発生に応じて外部トリガへ信号を出力させることができます。
- ホットプラグイン機能（別売アダプタ不要）
- E1 との互換性を維持
E2 エミュレータのユーザシステムと接続するピン配置は、E1 エミュレータと互換性があるため、E1 エミュレータ用に設計したユーザシステムとの接続が可能です。

3. 備考

E2 エミュレータは RL78 および RX ファミリマイコンもサポートしています。

サポートマイコンの詳細は E2 エミュレータの Web ページでご確認ください。

<https://www.renesas.com/e2>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2018.04.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。